

介護保険と市民の法意識

要介護認定に不満の人はどういう法行動をとるか

■講座内容

介護保険制度が本格的にスタートしてから、17年が経過しようとしています。様々な問題点を抱えながらも、介護保険は市民の皆さんの生活に深く浸透してきたと言えるのではないのでしょうか。

さて、ご存知のとおり、私たちが介護保険を利用するうえで、一つの力ギ(あるいは入り口)となるのが、市町村による「要介護(要支援)認定」です。要介護認定によって、本人がどのような要介護度に区分されるかは、介護サービスの利用費の問題に直結するため、非常に重要です。しかし、本人の予想・希望と、要介護認定の結果に「ズレ」が生じる場合も多くあります。この「ズレ」が生じた場合に、法はどのようなルートを用意しているのでしょうか?そして、市民は、現実にはどのような行動を取るのでしょうか?

法学の視点から、統計データを読み解きつつ、市民の介護保険に対する法意識・権利意識の一端を探ります。

開講日時	5/13(土) 14:00~15:30
対象・定員	一般・学生(中学生以上) 50人程度
会場	福岡大学
受講料	無料
受付・申込方法	先着順 5ページの申込方法参照

■講師

山下 慎一 福岡大学法学部准教授

頭と体イキイキ生活一日体験教室

ドイツ発祥、最新脳科学トレーニングを体験しよう!

■講座内容

コーディネーショントレーニング(認知・脳科学トレーニング)は、今から40年近く前、かつての東ドイツでオリンピックで活躍する選手のために開発されたトレーニング法です。身体の動きと脳の働きを同化させ、素早い反応や的確な判断力を養うのが主な目的です。

最新の研究によって、スポーツパフォーマンス向上に役立つばかりでなく、日常生活においても、運動機能の維持や向上はもちろんのこと、肉体疲労や心的ストレスの改善など、実にさまざまな効果が得られることが分かってきました。

本講座では、福岡大学で開発した最新の脳科学トレーニングメソッドを用いて、日常生活で頭と体をイキイキさせるための最新のトレーニングを実際に体験しながら、普段の生活でも実践できるコツをお伝えします。

【講義】約30分

【実技】約60分

(健康づくりに役立つ、お手玉などを用いた簡単なエクササイズ)
※講義のみの参加はできません。

開講日時	7/9(土) 14:00~15:30
対象・定員	65歳以上の方 ※対象者以外で参加希望の方はご相談ください。 50人程度
会場	福岡大学
受講料	無料
受付・申込方法	先着順 5ページの申込方法参照

■講師

泉原 嘉郎 福岡大学スポーツ学部助教